

きもつき119

管内の人口

145,437人 平成26年12月31日（現在）

男	女	世帯数
69,005	76,432	69,816



（鹿屋市幼年消防クラブによる防火パレード）

火災予防の啓発のため、幼年消防クラブ・少年少女消防クラブ・婦人消防隊が、火災予防運動期間等に、防火パレード（防火広報）を昼夜、実施しています。

**住民のみなさん、大切な命と財産を守るため
火の用心を心がけましょう。**

平成27年春季火災予防運動

【3月1日～7日まで】

平成27年3月

第 86 号



ホームページの
QRコードを準備しました



編集・発行 大隅肝属地区消防組合 TEL 0994-43-1188

「きもつきしょうほう」入力でクリック HP(<http://www.fd-kimotsuki.jp/>)

～「大震災など」もしもの時に備えて～

甚大な被害（死者6,434名、行方不明者3名）が発生した阪神・淡路大震災から平成27年1月17日で20年の節目を迎えました。また近年、東日本大震災に代表されるような大地震が数年おきに発生し、鹿児島県でも南海トラフ大地震の影響や桜島大噴火が懸念されています。そうしたもしもの時に備えて家具の転倒防止や避難経路・避難場所の確認、飲料水・食料品・携帯ラジオ・衣類・懐中電灯を準備するなど、事前にできることを確認しましょう。



※阪神・淡路大震災では火災件数293件・住宅被害（全壊）104,906棟など多くの被害が発生しました。

春季 火災予防運動

3月1日～3月7日

期間中に消防署と消防団の合同火災防ぎょ訓練や防火パレード等が実施されます。また、東部消防署では「消防のひろば」、南部消防署では「幼年消防ふれあいひろば」と題し、幼年消防クラブ員の防火意識の高揚を図る、ふれあいの場を1日設けています。煙体験コーナーや消防車両の展示、保育園対抗リレー、つな引き等を行い毎年大盛況です。



保育園対抗リレー（消防のひろば）



はしご車と記念撮影
（幼年消防ふれあいひろば）



一般市民向け

応急手当WEB講習



家庭用のパソコンやスマートフォンでのインターネットを利用し、大隅肝属地区消防組合ホームページから約1時間のe-ラーニングという学習方法で応急手当の基礎知識が身に付きます。時間に制限を受けることなく、分かりやすく解説されているシステムです。

また、e-ラーニング受講後おおむね1ヶ月以内に普通救命講習を受講すると講習時間が**1時間短縮**になり、普通救命講習修了証が交付されます。



すでに住宅用火災警報器を設置されているご家庭は、いざという時のために、日頃から**報器の電池切れに注意**するなど、維持管理に努めてください。



就寝中
火災で多くの方が亡くなられています。
まだ、住宅用火災警報器を設置されていない住宅は、早急に設置をしてください。

つけて安心！
住宅用火災警報器



中央消防署訓練塔が新築されました。
この訓練塔の建設により、濃煙の環境下での屋内進入や放水訓練、マンホール内での事故を想定した救助訓練等、より実践的な訓練が可能となりました。



訓練塔完成



平成二十六年七月一日、南大隅町佐多地区に女性消防隊が誕生しました。
隊員十四名で、予防広報や消防活動の後方支援等の活動を行い、高齢化率の高い佐多地区の安心・安全な町づくりを目指しています。

**南大隅町消防団
女性消防隊
発足**

高速道路開通（曾於弥五郎 IC ～鹿屋串良 JCT）

事故発生に備え、迅速かつ円滑な活動が実施できるよう 訓練

鹿屋方向



国分方向

平成26年12月21日（日）、曾於市（曾於弥五郎 IC）と鹿屋市（鹿屋串良 JCT）が高速道路で結ばれるのを前に隣接消防本部を含め関係機関が事故災害対応訓練を実施しました。訓練では交通事故と車両火災の事故災害が想定され、関係機関相互の情報連絡、事故処理、人命救助、交通規制等が確認されました。



上り線（鹿屋方面へ）での 救出訓練



下り線（国分方面へ）での 消火訓練

呼びかけ続けて30年



未

南部消防署では、一九八五年から毎年、地域に防災を呼びかける干支にちなんだモニュメントを職員が作成しています。モニュメントは国道二六九号線沿いの消防署の前に飾られ地域のマスコットのようなものです。今年、三〇代目の干支モニュメントは某テレビアニメ番組の「ション」風で道行く人々に防火をPR中です。

防災干支モニュメント

「ひつじ」

